立花生徒会新聞 signal 通信

第12号　平成23年
12月13日
尼崎市立立花中学校
生徒会執行部　発行

新生徒会執行部が決まりました

今月8日に生徒会選挙が行われました。選挙では池田さんを生徒会長とした新生徒会執行部が誕生しました。これからの約1年間はこの新生徒会執行部を中心として活動していきます。

これまで私たちは多くの人々に支えられて活動してきました。決意表明の時から選挙のときまで、ポスター作りや応援演説などたくさんのことを手伝ってくれたクラスメイト。当選した後も「頑張って。」と励ましてくれた友人や、優しく、時には厳しく叱り私たちを導いてくださった先生方。また、たくさんのことを教えてくれた先輩方、そしてこの立花中学校の全校生が協力してくれたおかげで今年度の生徒会執行部はここまで来ることができました。

今年の文化発表会もそうです。全校生が協力しようという意志をもって本番に臨んでくれたので、私たちもそれに応えなければ、全力を尽くさなければと思いました。本番当日、急にした話で「聞くところはしっかり聞いて、盛り上げるところは盛り上げて、拍手するところは拍手して、皆が気持ちよく聞けるように協力してください。」と言いました。急な話だったのに、皆さんは集中してこの話を聞き、そして本番でもけじめをつけて楽しんでくれたと思います。

もうすぐ私たちは新しい生徒会へと引継ぎを行います。きっと新生徒会執行部は初めてのことにとても緊張していると思います。誰に頼ったらよいのか分からず、不安になるかもしれません。そんな時は私たちがしてもらったときと同じように、新生徒会の皆を支えてあげてください。まだまだいろんなことに不器用かもしれませんが、皆さんの中から「頑張ってみよう」と思って立候補し、当選した人達です。最初はゆっくりでも、最後は素晴らしい生徒会になっていると思います。しかし、生徒会だけでは何もできません。皆さんの協力があって初めて何かをすることができます。なので、生徒会執行部が交代しても変わらず支えてあげてください。

最後にこれからも生徒会執行部にご協力お願いします。

Signal 最終回
今までありがとうございました

みなさん、いよいよ今月の新聞で生徒会新聞は最終回です。今まで、読んでくださりありがとうございました。今から生徒会新聞を振り返りたいと思います。

生徒会新聞が去年の2月までは手書きで発行していたことをみなさんは知っていますか。私たちが生徒会新聞を初めて発行したときは手書きで発行していました。なぜ、手書きからパソコンで打つスタイルになったかというと、前の年の生徒会新聞と比べてとてもレベルが低くなってしまったからです。ですが、パソコンで新聞を作れるソフトというのを見つけて、記事を本物の新聞のように作ることができ、手書きの頃と比べてよくなり、みなさんにとっても手書きより字数は多くなりましたが少しは読みやすくなったのではないかと思います。

そのソフトを使い始めた頃、石井先生に手伝ってもらいながら作っていましたが、新聞の発行になれてきた頃に新聞の記事を編集したり、記事の位置などを考えたりするということを自分たちでできるようになりました。

私たちがこの生徒会新聞に対して思っていることは、この新聞を通して立花中学校での出来事や行事をみなさんにより詳しく知ってもらいたいことです。さらに、生徒会新聞ができあがった時の達成感はとても大きいです。

毎月発行していますが、まだ私たちが発行する生徒会新聞で難しいことがあります。それは記事の内容を考えることと800字程度の文章を考えることです。記事の内容は生徒会全員で決めて、その記事を1人1人が分担して書きます。その分担の仕方も1人がずっと記事を書くのではなくて、交代しながら書いています。

最後に、私たちの発行する生徒会新聞は今月で最後です。ですが、これからも生徒会新聞は発行され続けるのでこれからもよろしくお願いします。そして、記事で文の意味が分かりにくかったり、間違えた字があったりして読みにくかったかもしれませんが、みなさん今まで読んでくださりありがとうございました。

トライやるお疲れ様でした

2年生はトライやる・ウィークお疲れ様でした。

トライやるに向けて打ち合わせを重ね、トライやる前の事業所訪問では初めて対面する人が多く、不安や緊張を感じる人や、楽しみだなと感じる人もいたと思います。

色々な思いを抱えて迎えたトライやる初日、いつもなら学校に向かっている時間帯とは違う時間帯に立花中学校の生徒の姿が目立ち、不思議な気持ちになった人も多くいたと思います。

事業所の方々にしっかりと挨拶をして、社会人というものを体験する時間が始まり、わくわくどきどきする気持ちと一緒にわからないことをどうするべきなのか不安な気持ちで立ち往生していた人もいると思います。

経験したこともない世界に飛び込んだら、わからないことだらけなのは当たり前です。その中でわからないことを聞いたり、考えて行動したりして時間を有効に使うのが大切です。また、質問をするときや話をするときは失礼な態度や話し方をしないようにしっかりと敬語を使い、笑顔で対応することも意識したと思います。笑顔で話すと、自分も相手も気持ちよく会話をすることが出来ます。

トライやる2日目、3日目、4日目と日を重ねるごとに少しずつ慣れてきて、楽しいと思えるようになったのではないでしょうか。さらに、最終日ではトライやるも今日で終わってしまうと思うと、少し寂しいような気もします。だからこそ、この一週間の間に多くのことを学び、多くのことを経験し、その経験をトライやるを終えた後の生活に生かしていくことが大切です。

最後に、事業所の方々は、まだ社会の経験が無い私たちを一週間引き受けて、貴重な経験をさせてもらうことができました。一週間の間、様々なことを教えてくださった事業所の方々への感謝の気持ちを忘れてはいけません。私たちは、思っていた以上に素晴らしい経験をすることができました。経験を生かすチャンスを見つけながら、そして周りの人への感謝を忘れずに過ごしましょう。

いよいよ冬休みです

もうすぐで冬休みが始まります。まず今年を振り返ってみて、自分自身はどのような生活や行動、考え方ができましたか？今、振り返ってみて「あの時はちゃんとできて良かった」「ここは直した方がよかったかな」などと、良かったところ・悪かったところを見つけてみてください。見つけられた人は、今年の過ごしかたを来年にどう生かすかを考えてみましょう。良かったところはそのまま持続できるように、悪かったところは改善点を見つけて良かったところに変えられるように努力しましょう。今年の自分の生活のしかた、行動、考え方があまり良くないと思った人は、来年は同じ失敗をしないように気をつけましょう。

そして冬休みといえば3年生は本格的な受験勉強が待っています。すでに4つの大きなテストが終わってしまいました。自分の実力を理解して、3学期にある実力テストと期末テストに向けて備えておきましょう。もし分からないところがあったら、先生や友達に教えてもらうといいと思います。

冬休み中にクリスマスやお正月を迎えます。お正月は田舎に帰ってごろごろする人もいると思いますが、気をゆるめすぎて毎日過ごすのは良くありません。もちろん3年生だけではなく、どの学年も冬休みだからといって遊んでばかりいてはいけません。冬休みの宿題のほかに、1・2学期の復習もちゃんとしておきましょう。自分の苦手なところを放っておくのは将来自分にとって困ることが多くなると思うので、克服もこの際やっておいた方がいいです。しかしなかなか勉強がはかどらない人、勉強をするのが苦手な人もいると思います。そんな人は毎日計画を立てると良いでしょう。その際に無理な計画や自分が実行できないような計画をするのはやっている意味がなくなるのでやめておきましょう。

最後に、3年生は受験を控えています。3年生は必ず風邪予防をしないといけませんが1・2年生もこの冬休みにインフルエンザや風邪を引かないように気をつけてください。

編集後記

今月号で生徒会新聞も最終号となりました。今まで読んでくださりありがとうございました。これからも新生徒会で発行していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

先週の生徒総会、生徒会選挙はお疲れ様でした。立候補してくれた人が無事、当選することができました。これから活動していく中で、分からないことが多く戸惑うことがあるかもしれませんが、ご協力お願いします。

(中村・宮内・永田・日野)